



浜田まさとし通信

発行所：公明党川崎市議団 発行人：浜田まさとし 川崎市小田7-2-1-214 Tel.333-4512 Fax355-5192
HPアドレス <http://www.m-hamada.com> 印刷所：光明印刷 川崎市幸区塚越4-345

住環境の改善策を！ おいしい水道水の広報を！

12月18日の市議会で質問に立ち、(1)住宅と工場が混在する地域での環境改善策、(2)安全・安心でおいしく経済的な水道水のアピール、(3)市内企業の成長につながる“ふるさと納税”の仕組みづくり、の3点について質問しました。



住宅地内の工場の移転に支援を！

平成29年4月に「がんばるものづくり企業操業環境整備助成制度」ができ、市内企業の防音対策や工業地域への移転に助成金を出しているようだが、対象が製造業だけなので業種の拡大を図るべきと質問しました。

経済労働局長と副市長は、「防音・防振・防臭対策には上限300万円で経費の4分の3を助成し、工業地域・準工業地域への移転には上限3,000万円で経費の5分の1を助成しています。4月～11月の8ヶ月間で12件の申請があった」と示し、「今後も住環境や操業環境の改善に努めたい」と答えました。

マイボトルで安心・安全でおいしい水道水を！

東京都が「環境にやさしい2020東京オリンピック・パラリンピック」をめざし、都民にマイボトル(水筒)を持っていただいて公共施設の冷水器から給水することで、ペットボトルのごみを減らす運動を進めていることから、川崎市でもマイボトルでおいしい水道水を飲んでいただくよう提案しました。

環境局長と上下水道事業管理者は、「川崎市では、資源ごみとして出されるペットボトルの運搬・処分に年間5億8,000万円かかっている」

として、「水道水が安全でおいしく、2リットルで0.2円と市販のペットボトル水よりも非常に安価なことを広報し、マイボトルの利用を促進したい」と答弁しました。

市内企業の製品をふるさと納税の返礼品に！

相模原市や平塚市、横須賀市などが、ふるさと納税の返礼品として地元企業が作った三味線や湘南ベルマーレのグッズ、地元農家でのブルーベリー狩りなどを用意していることから、川崎市も市内企業の製品を活用しようと求めました。

財政局長と経済労働局長は、「選択メニューと記念品の充実に努める」と述べ、「かわさき名産品には現在、62事業者の91品目が認定されているが、賞味期限や生産量などの課題を踏まえ、事業者の意向を確認しながら進めたい」と答えました。



暮らしの相談 お気軽に！

昼 TEL 200-3361 FAX 245-4137
夜 TEL 333-4512 FAX 355-5192
Eメール hamada@komei-kawasaki.com

皆さんの声の実現しました！



出合いがしらの事故を防ぐため、ゴム製のポールを設置



デコボコのひどかった道路を舗装

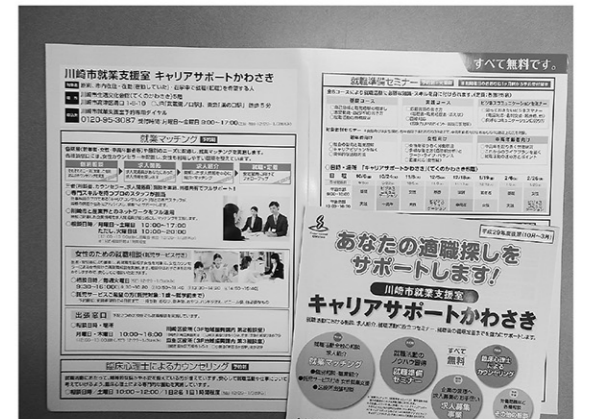


交通安全のため電柱巻きつけ型の注意表示を2カ所設置

川崎市独自の就職支援窓口「キャリアサポートかわさき」に、相談員の女性カウンセラーが増えました。これは、女性の相談者が増えていることから、対応する女性カウンセラーを増やすべきと、昨年3月に浜田が議会質問していたものです。

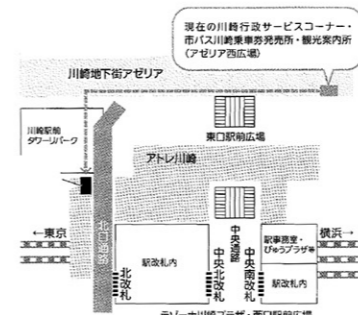
川崎区役所の窓口は、月・木曜日の10時～16時。予約ダイヤルは0120-95-3087です。

議会質問で二歩前進！



おしらせ 川崎駅北口が完成！

2月17日、JR川崎駅に北口通路と北改札口・アトレ改札口がオープン。4月には駅ビル・アトレの4階に保育所も設置され、ますます便利になります。



かわさききたテラス (川崎駅北口行政サービス施設)
住所：川崎市川崎区駅前本町2-6番地1 アトレ川崎3階

視察報告

子育てを支援する「富山市ファミリーサポート・センター」を視察。子育てをサポートしてほしい人とサポートできる人を効果的に結びつけていました。

